

## 第5部

# 地域住民が考え、実践する 子育て支援とまちづくり



## みんなで考える子育て支援とまちづくり

### 1 - (1) もっと多くの意見を、もっと計画を身近に

本計画の策定に当たっては、平成30年12月に実施した「子育てに関するアンケート」により、保護者の皆さんのお考えやご意見をいただきました。

しかし、「子育て」には、保護者だけでなく住民の皆さんの力が必要です。計画をより身近で実効性のあるものとするため、わくや地域子育て応援団会員をはじめ、老若男女を問わず「子育て」に関心がある方や、子育て支援を実践している方々を対象に「講演・グループ懇談」を行いました。

参加者が「みんなで育てよう わくやっ子！」を合言葉に“これからの涌谷の子育て”について一緒に考え、夢や希望、思っていることを語り合うことで、子育て支援の意識の高揚を図ることを目的に実施したものです。

### 1 - (2) ワールドカフェ事業の内容

# 1

日 時：令和元年7月27日(土) 10時～12時

会 場：ゆうらいふ多目的ホール

参加者：64人

ファシリテータ：プランニング開 代表 新田新一郎 氏

#### 講演：「子どもたちのために地域ができること」を楽しく考える

「なぜ、いま子育て支援なの？」

全国各地で行われている子育て支援の事例と、その考え方が話されました。

- ① 子育て支援に力を入れることで町が元気になる。（人口や出生率が上がってきた）
- ② 画一的な施策でなく「子ども・未来ファースト」の視点。（子どもたちは10年もすれば若者に、20年もすれば涌谷を支える立派な町民になる）
- ③ 高齢者の介護予防施策とも一致する（人が生きるために必要なことは「誰かに必要とされること。」子どものためなら一丸となれる。）
- ④ 「役場で何とかしてけろ」ではなく「できることはオラ達でやる」というところが良い結果が出ている。



2

日時：令和元年8月10日（土）10時～12時

会場：町民医療福祉センター研修ホール

参加者：40人

ファシリテータ：プランニング開 代表 新田新一郎 氏

グループワーク：「どうしたら涌谷がイキイキするか」

来年、3年後をイメージして、夢や希望、やってみたいこと、それぞれが思っていることを思いのままに話しをしたところ、「公園・室内プレイスペースの整備」「小児科などの整備」「世代間交流や体験・イベント」など、たくさんさんのアイデアが集まりました。



3

日時：令和元年9月9日（月） 13時30分～16時30分

会場：町民医療福祉センター研修ホール

参加者：42人

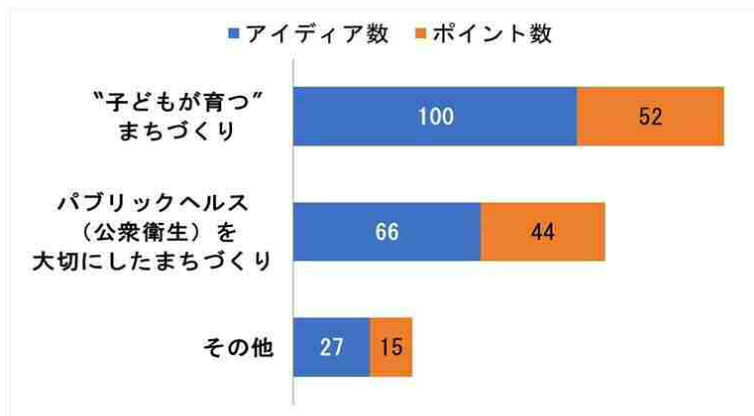
ファシリテータ：プランニング開 代表 新田新一郎 氏

まとめ：「町民のアイデアから見える未来への設計図」

前回のグループ討議で出されたアイデアを基に、町への提言と自分たちができることをまとめました。

◎グループワークで出たアイデアとポイント数

- 雨でも遊べる場所が欲しい。
- 子育てについて、いろいろな人と関われる場を設け触れ合える体験。
- 公園などは新しく作るのではなく、元々あるものを生かす。
- まだまだ元気なお年寄りがあります。



※パブリックヘルスは日本では「公衆衛生」と訳されますが、諸外国では『健康』や『福祉』、さらに住宅計画や衛生管理などの『公的施策』、安心して健康に生活が送れるために必要なすべてのことを含めて使用されます。

### 1 - (3) 皆さんの意見が形に

この事業により、「子育て」について老若男女で話し合うことでそれぞれの想いを共有し、自らの事として考えるきっかけとなりました。

そして、出された意見が多かった「公園」「体験」「世代間交流」をキーワードに“涌谷わくわくランド”事業の構想が提案され、いくつかの具体的な事業案がまとめられました。

## ◎町民がつくる“涌谷わくわくランド”事業

町民自らが涌谷の魅力を最大限に活かし、  
「子どもが育つまちづくり」を行政と町民が協力して行うこと



涌谷町民はもとより、他市町村の子育て世代の利用が  
創出され、経済波及効果が大いに期待できる



町民参加型公園  
「涌谷わくわくランド」プロジェクト

## ◎住民参加のパブリックヘルス事業

めざすのは  
『涌谷に住んでれば健康になれる』まちづくり

そのためには、住民が『協力し学び合うこと』が大切で、  
予防的な観点から健康を守っていく



そして、予防医療は医療費削減に繋がる

住民参加でパブリックヘルスを考えることは、一粒で「健康」「医療費削減」「仲間づくり」などたくさんのおいしい効果が生まれる

※パブリックヘルスは日本では「公衆衛生」と訳されますが、諸外国では『健康』や『福祉』、さらに住宅計画や衛生管理などの『公的施策』、安心して健康に生活が送れるために必要なすべてのことを含めて使用されます。

## 1 - (4) 子どもや家庭を支援する地域・住民の力

講演を通して、テーマは「子育て」だけに留まらず「子どもが育つまちづくり」へと広がりました。そして、行政主体ではなく住民主体で、より良いまちづくりに向けて行動しよう！と思う町民の皆さんが集まり、子育てまちづくりのグループ「わくやdeあそ部（わくやであそぶ）」が設立されました。1 - (3) でまとめられた構想を参考に今後の活動を模索しており、地域の力による子育て支援が期待されます。

このほかにも既に支援活動を行ってきた住民や団体があります。本計画の基本姿勢の一つである「地域全体で子どもやその家庭を支援する視点」に基づき、町はこれらの団体と連携して、全ての子どもと子育て家庭を支援していきます。

## 1 - (5) 事業のまとめ資料 (一部抜粋)

### ◎まず最初に

「まちづくり」の基本は町民の意識が一番大切です！

もし・・・

行政批判、マイナス部分の意見ばかりが出て、自分たち（町民）は何もしない。



そこからは何も生み出すことはできない。

※今回の一番の成果は

町民まちづくりグループ

「わくわく涌谷の会（仮称）」ができたこと！



地域の良さを再発見し、自らがよりよいまちづくりに向けて行動しよう！  
と思う町民の方々が集まったことが重要

### ◎「わくわく涌谷の会（仮称）」の特徴

#### 1) 意識が高い集団

まちづくりに対する意識がとて高く、リーダーシップと柔軟な考え、身軽な行動力を持つ方々で構成されている。

※キーワード【自主性】

#### 2) ゆるやかなネットワーク

「わくわく涌谷の会」の方々が住んでいる地域がバラバラ→ひとつの地域がやろうとすることを他の地域の方が助けたり、お互いの地域の良さを生かし連携できる可能性も期待。

※キーワード【融合性】

#### 3) 若者、女性が活躍する集団

『まちづくり＝男のモノサシ』的な発想ではなく、次世代に向けて若者や女性が入っているということは、一億総活躍社会と言われる今きわめて重要なポイントである。

※キーワード【多様性】

## 子育てサークル PRギャラリー

今回のワールドカフェ事業を実施するにあたり、既に子育て支援活動をしている子育てサークル等団体の皆さまに、PRのために活動紹介を作成していただきましたのでご紹介します。

### 涌谷保育園 子育て支援センター

涌谷保育園子育て支援センターに  
遊びに  
きませんか!

自由来園 月曜日～金曜日  
♪ 10:00～12:00  
♪ 14:30～17:00

いろいろなおもちゃや固定遊具が自由に遊ぼう!

サークル活動  
♪ 月3回 年齢別(0歳・1歳・2,3歳)  
♪ 月4回 地域別(町内4ヶ所に分けています)

日程は、涌谷広報・ポスター・直接電話等ご確認ください。

場所 涌谷保育園子育て支援センター  
(涌谷保育園2階)

連絡先 42-2333 浅野 阿部

参加費は  
ありませんよ。  
ケド

予約は  
ありません

「たのしい絵本も  
たくさんあるよ〜」



## エプロンおばさんと遊ぼう広場

子育て支援事業

# エプロンおばさんと遊ぼう広場

### どんなことをするの？

お子さんと遊びながら、仲間作りや情報交換をする場です。  
自由に遊んだり、おしゃべりしたり、気軽に参加できるサロンです。  
また、子育て相談員(エプロンおばさん)が育児相談にも応じます。  
絵本の読み聞かせや、楽しい体操もあります！

### 対象は？

0歳児から未就学のお子さんとその保護者の方です。  
申込みの必要はありません。当日参加でOKです。

### 事業の様子

開催日：毎週木曜日  
時間：10:00 ~ 11:30  
場所：ゆうらびふ

遊びに来てね！

### お知らせ


9/5(木)は、おはようネーターさんによる「0123アキ」を予定しています。


楽しいイベントもあるよ

社会福祉法人  
涌谷町社会福祉協議会




## さくらんぼこども園 なかよしルーム





**なかよしルーム**  
さくらんぼこども園子育て支援事業





☆ **対象** ・ ・ 6ヶ月～入園前までのお子さんと  
お父さん、お母さん、おじいさん、おばあさんと  
たてもOKです。

☆ **どんなことをして遊ぶの**  
子育て支援室の遊具で遊んだり、絵本を見たり、時にはこども園の  
お友達と遊んだりします。

☆ **目的**

- ・ 安心して遊べる場の提供
- ・ 子ども同士や、保護者との交流を図る
- ・ 年齢にあった遊びの提供
- ・ 子育て相談や情報交換の場・ 子育てに関する情報提供


☆ **日時** ・ ・ これからのなかよしルーム予定日・準備物

期日	内容	
第4回 9月4日 (水)	お散歩をしよう	・ わくや広報 [子育てひろば] で なかよしルームの予定を紹介しますの でござ下さい。
第5回 11月6日 (水)	室内遊びをしよう	・ 場所 ・ ・ ・ さくらんぼこども園支援室
第6回 12月4日 (水)	クッキングを しよう	・ 時間 ・ ・ ・ 午前10時～11時 ・ 準備物 ・ ・ ・ 水分補給用の飲みもの
第7回 2月5日 (水)	ミニ給食を食べてみ よう	オムツ交換時用に使うバスタオル等





支援室や園庭の遊具  
で遊んだり、こども  
園のお友達と遊んだり  
します。



**所在地**  
〒 987-0171  
涌谷町涌谷字上郡字永根1番地2  
(さくらんぼこども園内)

**【問い合わせ先・申込先】**  
さくらんぼこども園 ☎ 43-6681

## 子育て支援サークル おひさまスマイル



活動10年目に  
なりました!

**親のための  
リフレッシュ講座  
学びの講座**

ママも  
安心  
託児付き

スマイルワッキング

飾り焼き煮豆

おひさま  
カフェ

お茶をしながらおしゃべりや  
情報交換・子育て相談  
する場として開催しています

コミュニケーションを  
促進します!

リスミ感と  
感受性を育みます

**子育て支援サークル  
おひさまスマイル**

イメージキャラクター につこりん

“おひさまスマイル”は、子育て中のママが  
中心となり、ママ目線で様々な企画をし、  
ボランティアで活動している子育て支援  
サークルです。  
月1回のイベント開催の他、リトミックや  
コンサートも開催しています。

**親子で楽しめる  
イベント**

コラボ企画もあり!

クラウド占い

パワーストーン鑑定

リトミック

音楽で  
楽しい子育てを  
しましょう!

絵本の読み聞かせ  
みやみタイムも  
あるよ!

**みんなで楽しむ  
コンサート**

スタッフは…現役子育てママが中心の子育て  
支援スタッフ、子・孫育てベテランの託児  
スタッフ、土日開催の大きいイベントのお手伝  
いしてくれるスマイル応援隊です。  
私たちと一緒に活動してみませんか?  
随時スタッフ募集しています!  
学生さんや男性の方も大歓迎です!

参加募集・活動報告は、ブログやfacebookをご覧ください おひさまスマイル

## わくや地域子育て応援団

**わくや地域子育て応援団**

**ファミリー・サポート・センター事業とは？**  
 安心して子育てができる環境づくりと児童福祉の向上を目的に、利用会員と協力会員がそれぞれ会員登録し、お互いに信頼関係を築きながら子どもを預けたり、子どもを預かったり地域で子育てを支えあう相互援助活動です。

**お願いできること**  
 ★保育園等への送迎  
 ★一時的な預かり  
 ★家事の手伝い  
 ★相談・助産

**町で行う養成講座の受講が必要です。(受講は無料です)**

**町で行う養成講座の受講が必要です。(受講は無料です)**

**～利用会員～**  
 浦谷町内にお住まいで、子育ての援助を受けたい方。

**～協力会員～**  
 浦谷町内にお住まいで、子育て支援に理解があり、援助を行いたい方。

**～両方会員～**  
 利用会員と協力会員を兼ねる方です。  
 両方会員になれば会員同士で送迎や預けあいも可能です。

**養成講座の様子**

**本日のメニュー**  
 ナスとトマトの炒め煮、  
 焼きそば、  
 揚げそばとほうろく煮、  
 揚げそばと野菜たっぷり汁

**<事務局>**  
 浦谷町民医療福祉センター 福祉課 子育て支援室  
 電話：43-51111(内線521)  
 e-mail: gr-kosodate@town.wakuya.niigata.jp